

【プレスリリース】

インドに対する円借款に関する書簡の交換について

1. 本27日、インドの首都ニューデリーにおいて、我が方菊田豊駐インド臨時代理大使と先方エス・セルヴァクマール財務省経済局局長（Mr. S. Selvakumar, Joint Secretary, Department of Economic Affairs, Ministry of Finance, Government of India）との間で、総額824億3,400万円を限度とする円借款「アーメダバード・メトロ計画（第一期）」に関する書簡の交換が行われました。
2. インドでは、近年急速な都市化が進み、道路交通需要が急激に増加する一方、公共交通インフラの整備が進んでいない状況となっています。インド西部のグジャラート州の経済都市であるアーメダバード都市圏では、道路交通需要の拡大に伴い交通渋滞が悪化し、経済損失及び大気汚染・騒音等の公害が深刻化しています。
この計画は、アーメダバード都市圏において、大量高速輸送システムを建設するものです。これにより、増加する輸送需要への対応を通じた同都市圏の交通混雑の緩和及び交通公害の減少を図り、もって同国の経済成長の促進に寄与することが期待されます。
3. 昨年9月の日印首脳会談において、モディ首相は、アーメダバード・メトロ事業への日本の関与を求め、安倍総理からは、この事業を支持する日本の意思を表明した経緯があります。
4. なお、本案件は、我が国の気候変動分野の途上国支援策の一環として実施するものです。我が国としては、全ての国による公平かつ実効性のある国際枠組みの構築に向け、インドと引き続き気候変動分野で連携していきます。

（参考）本件円借款の供与条件

- （1）金利：年1.40%
- （2）償還期間：30年（10年の据置期間を含む。）
- （3）調達条件：一般アンタイド

